

平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成29年8月4日

上場会社名 スターゼン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8043 URL http://www.starzen.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中津濱 健
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 定信 隆壮 (TEL) 03-3471-5521
 財務経理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	80,938	12.0	1,362	16.2	1,958	24.7	1,344	21.6
29年3月期第1四半期	72,252	△3.4	1,172	—	1,570	151.2	1,105	662.1

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1,503百万円(98.2%) 29年3月期第1四半期 758百万円(183.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	142.89	130.63
29年3月期第1四半期	123.65	112.53

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	119,517	43,891	36.7
29年3月期	117,386	43,327	36.9

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 43,891百万円 29年3月期 43,327百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	100.00	100.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	161,000	8.0	2,700	11.5	3,100	1.9	2,200	4.4	233.84
通期	325,000	3.5	5,800	4.3	6,800	3.0	4,700	2.6	499.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年3月期1Q	9,482,921株	29年3月期	9,482,921株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	74,369株	29年3月期	77,902株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年3月期1Q	9,407,390株	29年3月期1Q	8,938,175株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で、緩やかな回復基調が継続しているものの、アメリカの金融政策正常化の影響や新興国の経済及び政策に関する不確実性等から先行き不透明な状態が続きました。

食肉業界では、国産牛肉は、出荷頭数が前年より増加し市況は前年を下回りました。国産豚肉は、出荷頭数が前年よりやや減少し市況は高値で推移しました。国産鶏肉は、出荷量が前年よりやや減少し市況は前年を上回って推移しました。輸入牛肉、輸入豚肉、輸入鶏肉は、輸入量・市況ともに前年を上回り推移しました。

このような状況の中、当社グループの各部門が連携して営業力の更なる強化に取り組み、食肉及び加工食品の新規・深耕拡売に努めた結果、売上高及び営業利益ともに増加となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は809億38百万円（前年同四半期比12.0%増）、営業利益は13億62百万円（前年同四半期比16.2%増）、経常利益は19億58百万円（前年同四半期比24.7%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては13億44百万円（前年同四半期比21.6%増）となりました。

事業部門別の営業概況は、次のとおりであります。

<食肉関連事業>

食肉関連事業は、牛の出荷頭数はわずかに回復傾向にあるものの、豚の生産量が伸び悩む状況の中で、引き続き国産牛肉・国産豚肉相場が高値で推移しており、国産鶏肉や輸入食肉へのシフトが見られます。このような環境の中、当社グループは、安定した供給体制の下で販売拡大に努めた結果、売上高は802億38百万円（前年同四半期比12.2%増）となりました。

また、部門別の業績は次のとおりであります。

(食肉)

国産牛肉は、生産量の増加により相場が前年比で下回って推移しましたが、量販店や外食への積極的な販売を行った結果、売上高は前年を上回りました。

国産豚肉は、供給量が引き締まり相場が高値で推移する中、安定的な集荷・生産体制の下で販売拡大を進めた結果、売上高は前年を上回りました。

国産鶏肉は、消費者の健康志向の高まりや牛肉・豚肉からの需要シフト等により、売上高は前年を上回りました。

輸入牛肉は、輸入量が前年を上回り、相場も高値で推移した結果、販売量を大きく伸ばし売上高は前年を上回りました。

輸入豚肉は、輸入量が前年を上回り、相場も前年よりもやや高値で推移した結果、販売量の拡大により売上高は前年を上回りました。

輸入鶏肉は、価格優位性により加工原料としての需要を中心に販売量を拡大し、売上高は前年を上回りました。

これらの結果、食肉部門の売上高は648億28百万円（前年同四半期比11.9%増）となりました。

(加工食品)

加工食品は、ハンバーグ、ローストビーフ、ローストポークを中心に量販店への販売を拡大し、外食、コンビニエンスストアへのメニュー提案強化を進めた結果、売上高は前年を上回り117億7百万円（前年同四半期比17.6%増）となりました。

(ハム・ソーセージ)

ハム・ソーセージは、業務提携先との連携を高め、効率生産と販売量拡大を進めた結果、32億83百万円（前年同四半期比8.6%増）となりました。

(その他)

その他の取扱品につきましては、売上高は4億18百万円（前年同四半期比32.6%減）となりました。

<その他の事業>

その他の事業につきましては、売上高は7億円（前年同四半期比4.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べて、20億86百万円増加し、789億61百万円となりました。これは、主として商品及び製品や受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて、48百万円増加し、405億33百万円となりました。これは、主として建物及び構築物や機械装置及び運搬具が減少したものの投資有価証券が増加したことによるものであります。

この結果、総資産では、前連結会計年度末に比べて、21億30百万円増加し、1,195億17百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べて、29億95百万円増加し、511億77百万円となりました。これは、主として未払金や短期借入金、買掛金が増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて、14億28百万円減少し、244億48百万円となりました。これは、主として長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計では、前連結会計年度末に比べて、15億67百万円増加し、756億26百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて、5億63百万円増加し、438億91百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月11日付け公表の「平成29年3月期 決算短信」に記載の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,112	15,319
受取手形及び売掛金	29,483	30,104
商品及び製品	22,540	24,108
仕掛品	288	321
原材料及び貯蔵品	1,598	1,707
その他	6,868	7,417
貸倒引当金	△17	△17
流動資産合計	76,875	78,961
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,408	11,240
土地	10,315	10,334
その他（純額）	5,563	5,423
有形固定資産合計	27,287	26,999
無形固定資産		
のれん	621	586
その他	360	430
無形固定資産合計	981	1,017
投資その他の資産	12,216	12,517
固定資産合計	40,484	40,533
繰延資産	26	22
資産合計	117,386	119,517

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	15,095	15,938
短期借入金	11,502	12,586
1年内償還予定の社債	3,400	3,400
1年内返済予定の長期借入金	7,518	7,168
未払法人税等	989	737
賞与引当金	1,423	867
その他	8,252	10,479
流動負債合計	48,181	51,177
固定負債		
社債	1,000	1,000
転換社債型新株予約権付社債	3,998	3,998
長期借入金	16,228	14,744
退職給付に係る負債	1,829	1,846
その他	2,820	2,859
固定負債合計	25,877	24,448
負債合計	74,059	75,626
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,027	11,027
資本剰余金	11,883	11,883
利益剰余金	19,349	19,744
自己株式	△217	△208
株主資本合計	42,043	42,447
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,496	1,648
繰延ヘッジ損益	24	49
為替換算調整勘定	△195	△213
退職給付に係る調整累計額	△41	△41
その他の包括利益累計額合計	1,284	1,443
純資産合計	43,327	43,891
負債純資産合計	117,386	119,517

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	72,252	80,938
売上原価	65,610	73,532
売上総利益	6,642	7,405
販売費及び一般管理費	5,469	6,043
営業利益	1,172	1,362
営業外収益		
受取利息	5	1
受取配当金	52	54
不動産賃貸料	111	109
受取保険金及び配当金	207	223
持分法による投資利益	147	264
その他	63	99
営業外収益合計	586	752
営業外費用		
支払利息	89	92
不動産賃貸費用	45	36
その他	52	27
営業外費用合計	188	156
経常利益	1,570	1,958
特別利益		
補助金収入	26	—
特別利益合計	26	—
特別損失		
固定資産除却損	8	5
減損損失	13	0
その他	1	—
特別損失合計	22	5
税金等調整前四半期純利益	1,574	1,952
法人税、住民税及び事業税	716	713
法人税等調整額	△248	△105
法人税等合計	468	608
四半期純利益	1,105	1,344
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,105	1,344

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	1,105	1,344
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△76	147
繰延ヘッジ損益	△127	24
為替換算調整勘定	△44	△19
退職給付に係る調整額	2	4
持分法適用会社に対する持分相当額	△102	2
その他の包括利益合計	△347	159
四半期包括利益	758	1,503
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	757	1,503
非支配株主に係る四半期包括利益	0	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)

当社は、生産肥育から食肉の処理加工、製造、販売に至るまでの事業を主に国内で行う「食肉関連事業」を中心に事業活動を展開しており、報告セグメントは「食肉関連事業」のみであるため、セグメント情報の記載を省略しております。